

臨床治験審査委員会 報告書

令和6年6月28日

高松赤十字病院長 様

委員長 外山芳弘

開催日時	令和6年6月14日（金）16：40 ～ 17：10		
開催場所	北タワー講堂1		
出席者（委）	外山芳弘、岡野愛子、西内崇将、大山知代、西岡真喜子、野村容子、村井由紀子、小川秀樹、濱崎典子、前田秀樹、松村登志樹、藤川唯啓		
欠席者	石川順英、高坂智則		
オブザーバー		事務局	薬剤部 西岡真喜子 会計課 藤川唯啓
前回討議 進行状況			
	項目		審議結果
報告事項	1	前回臨床治験審査委員会報告書について	－
討議事項	1	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ／Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 治験に関する変更申請書が提出され、治験薬概要書の変更の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 （尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない）
	2	ヤンセンファーマ株式会社の依頼によるJNJ-78934804の後期第Ⅱ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 （尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない）
	3	ファイザー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象とした etrasimod の第3相非盲検試験（APD334-303試験）について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 治験に関する変更申請書が提出され、治験実施計画書、説明・同意文書、治験薬概要書、治験参加カードの変更の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 （尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない）
	4	アムジェン株式会社の依頼による掌蹠膿疱症を対象とした AMG407（アプレミラスト）の第Ⅲ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 （尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない）

5	アムジェン株式会社の依頼による中等症から重症の局面型乾癬を有する 6~17 歳の日本人小児被験者を対象としたアプレミラスト (AMG407) の有効性と安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同非盲検単群試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
6	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による骨髄線維症を対象とした Fedratinib の第 1/2 相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 治験に関する変更申請書が提出され、治験分担医師変更、メディカルモニターのレター変更の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
7	バイエル薬品株式会社の依頼による急性非心原塞栓性虚血性脳卒中又は高リスク TIA 発症後の患者を対象に経口 FXIa 阻害薬 asundexian (BAY2433334) の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験について ① 重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認
8	グラクソ・スミスクライン株式会社による非アルコール性脂肪肝炎の患者を対象とした第Ⅱ相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
9	アムジェン株式会社の依頼による心血管疾患を対象とした Olpasiran (AMG890) の第Ⅲ相試験について ① 重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)
10	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼による中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法として ABX464 を 1 日 1 回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第Ⅲ相試験について (ABX464-106) ① 重篤な有害事象に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました ② 安全性情報等に関する報告書が提出され、引き続き治験を実施することの妥当性について審議しました	①審議結果：承認 ②審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加していない)

	11	(治験国内管理人)IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社の依頼による中等度 から重度の活動性を有する潰瘍性大腸 炎患者を対象に、維持療法として ABX464 25mg 又は 50mg を 1 日 1 回投与 した際の長期有効性及び安全性を評価 するランダム化、二重盲検、多施設共 同、第Ⅲ相試験について (ABX464-107) ① 安全性情報等に関する報告書が提出 され、引き続き治験を実施すること の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 (尚、岡野副委員長は審議・採決に参加してい ない)
	12	バイエル薬品株式会社の依頼による中枢 神経系 (CNS) 以外の身体領域に病変を 有する又は疑われる成人患者を対象に MRI 検 査 に お け る gadoquatane 0.04mmolGd/kg の有効性及び安全性に ついて既承認の環状型ガドリニウム系 造影剤 (mGBCA) 0.1mmol Gd/kd を対照に 検討する多施設共同、無作為型、前向 き、クロスオーバー、第Ⅲ相、二重盲検 試験について ① 治験実施状況報告書が提出され、引 き続き治験を実施することの妥当性 について審議しました	①審議結果：承認 (尚、外山委員長は審議・採決に参加していない)
	13	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の 依頼による心血管イベントのリスクが高 い患者を対象とした ziltivekimab の効果 を検討する第 3 相試験について ① 安全性情報等に関する報告書が提出 され、引き続き治験を実施すること の妥当性について審議しました	①審議結果：承認 (尚、外山委員長及び岡野副委員長は審議・採決 に参加していない)
経営会議 上申内容			
他委員会部門 への諮問事項			
備考			